

---

3月27日(火) 10:30～11:30 Q会場 ホテル日航金沢 3F 孔雀の間A

国際交流シンポジウム IS01

ドイツ薬学会講演会

Special Lectures by DPhG Representatives

オーガナイザー：奥直人

---

10:30～10:34

オーガナイザー挨拶

静岡県大薬 奥直人

10:34～11:02

IS01-1

A New Twist to an Old Tale: Novel Insights into the Fate of Well-Known Anesthetics and Analgesics After Administration

座長：静岡県大薬 奥直人

Deutsche Pharmazeutische Gesellschaft e.V. / University of Greifswald Andreas LINK

11:02～11:30

IS01-2

Physiologically-based pharmacokinetic (PBPK) modeling of digoxin as a P-glycoprotein (P-gp) transport victim drug

座長：金沢大院医薬保 中西義信

Deutsche Pharmazeutische Gesellschaft e.V. / Saarland University Thorsten LEHR

---

3月27日(火) 13:10～15:40

Q会場 ホテル日航金沢 3F 孔雀の間A

国際交流シンポジウム IS02

FIP フォーラム 2018

FIP Forum 2018

オーガナイザー：熊本卓哉

---

13:10～13:20

オーガナイザー挨拶

広島大院医歯薬保 熊本卓哉

13:20～13:50

IS02-1

有機化学からの臨床研究へのアプローチ

神戸薬大 宮田興子

13:50～14:20

IS02-2

PPR 中の薬学教育

王立薬剤師協会 荒川直子

14:20～14:30

(休憩)

14:30～15:00

IS02-3

薬剤師業務の質を可視化する

シドニー大薬 藤田健二

15:00～15:30

IS02-4

薬局での薬剤師による慢性疾患患者支援の可能性—COMPASS 研究結果から—

京大院医/アルバータ大医 岡田浩

15:30～15:40

総合討論

3月26日(月) 15:20～17:20 | 会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンドB

理事会企画シンポジウム OS01

若手における男女共同参画と実際の現場における取り組み

PSJ Administrative Board Sponsored Symposium: Approaches in Young Generation to Promote Gender Equality

オーガナイザー：高倉 喜信, 平井 みどり, 伊藤 美千穂

15:20～15:30

趣旨説明

京大院薬 高倉 喜信

15:30～15:55

OS01-1

男女共同参画推進に向けた日本薬学会の取り組み

静岡県大薬 奥 直人

15:55～16:20

OS01-2

金沢大学における男女共同参画の取り組み

金沢大男女共同参画キャリアデザインラボ/金沢大理工研究域環境デザイン学系 池本 良子

16:20～16:45

OS01-3

製薬企業におけるキャリア形成について

アステラス製薬 森しのぶ

16:45～17:10

OS01-4

大学病院における人材育成：若手薬剤師にとっての魅力は何か

浜松医大病院薬 吉川 望美

17:10～17:20

総括

神戸大名誉 平井 みどり

3月26日(月) 13:00～16:00 | 会場 ホテル日航金沢 4F 鶴の間C

日本薬学会第138年会特別企画 AMED主催 WS01

創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (BINDS) ワークショップ

Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research (BINDS) Workshop

オーガナイザー：井上 隆弘, 中川 敦史, 田之倉 優

13:00～13:05

オーガナイザー挨拶

日本医療研究開発機構 井上 隆弘

【第1部 BINDS 事業紹介】

13:05～13:30

WS01-1

BINDS～知って、使って、進むあなたの研究～

阪大蛋白質研 中村 春木  
医薬基盤・健康・栄養研究所 近藤 裕郷

【第2部 講演プログラム】

13:30～14:00

WS01-2

小胞体ストレス応答の解析から創薬へ

京大院理 森 和俊

14:00～15:00

WS01-3

クライオ電子顕微鏡ネットワーク

高エネ機構・物構研 千田 俊哉

WS01-4

クライオ電子顕微鏡での2.3Å分解能解析～水分子の可視化～

阪大蛋白質研 岩崎 憲治

WS01-5

クライオ電子顕微鏡単粒子解析を利用した膜タンパク質複合体の構造研究

名大院創薬 大嶋 篤典

15:00～15:30

WS01-6

タンパク質生産と構造認識抗体を活用した膜タンパク質構造研究

京大院医 岩田 想

15:30～16:00

WS01-7

大村創薬グループにおける微生物創薬

北里大北里生命科学研 砂塚 敏明

---

3月28日(水) 9:00～11:00 B会場 石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール

金沢大学特別企画ワークショップ WS02

健康寿命増進を実現できる未来医療の在り方を考える

— 文部科学省プロジェクト「未来医療研究人材育成事業」より見えてくる新たな戦略・アプローチ —

Thinking about the Way of future Medical Care That Can Realize Health Life Expectancy

— A New Strategy/Approach to Be Seen from “New Paradigms — Establishing Centers for Fostering Medical Researchers of the Future” by the MEXT Project

オーガナイザー：今井 康人, 米田 隆

---

9:00～9:10

WS02-1 メディカルイノベーションコース —5年間の実績とその将来

金沢大医 絹谷 清剛

9:10～9:20

WS02-2 群馬大学における「地域オープン・イノベーション R&D 人材養成」事業の展開

群馬大医 西山 正彦

9:20～9:30

WS02-3 東京大学における未来医療研究人材養成拠点事業：テーマ A の実績と今後の展開について

東大 TR 機構 加藤 益弘

9:30～9:35

WS02-4 金沢大学における未来医療研究人材養成拠点形成事業を受講して

金沢大病院薬 安田 恵理子

9:35～9:50

WS02-5 未来医療研究人材養成拠点形成事業から健康寿命延伸へむけての取り組み

金沢大医 米田 隆

9:50～11:00

パネルディスカッション

---

3月26日(月) 9:00～11:00 B会場 石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール

一般シンポジウム S01

生物の環境認識メカニズムの理解と応用への可能性

Toward Understandings of Recognition Mechanisms of Environments by Living Organisms and Their Applications

オーガナイザー：山下敦子, 白土明子

---

9:00～9:20

S01-1 大腸菌二成分制御系 EnvZ-OmpR による宿主毒性の調節

金沢大院医薬保 白土明子

9:20～9:45

S01-2 植物孔辺細胞における植物ホルモンスグナリング

岡山大院環境生命 村田芳行

9:45～10:10

S01-3 植物の生体防御システムであるラテックスにおける天然ゴム生合成酵素複合体の形成と分子機構

金沢大院理工 山下哲

10:10～10:35

S01-4 体外からの栄養素を感知する味覚受容体の構造基盤

岡山大院医歯薬 山下敦子

10:35～11:00

S01-5 病原体感染を感知する Toll 様受容体の構造基盤

東大院薬 清水敏之

---

3月26日(月) 9:00～11:00 D会場 ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S02

若手の海外挑戦とそこから学ぶ次世代創薬研究

Challenges of Young Chemists to Be Global

オーガナイザー：小松徹, 伊藤幸裕

---

9:00～9:05

趣旨説明

東大院薬 小松徹

9:05～9:27

S02-1 不斉触媒反応の開発(日本) + 糖転移酵素触媒の機能解析(米国)  
→そして生体内に翻訳後修飾を人為導入する人工触媒の研究へ

東大院薬 山次健三

9:27～9:49

S02-2 多価アニオン性タンパク質ケージの自己集合と構造制御

東大院農 佐々木栄太

9:49～10:11

S02-3 次世代の抗体-薬物複合体(ADC)の創出に向けた新規リンカーの開発

テキサス大 土釜恭直

10:11～10:33

S02-4 スクリプス研究所 Janda 研への留学経験を振り返る

徳島大院医歯薬 重永章

10:33～10:55

S02-5 留学から始まった人的交流と研究

早大先進理工 山口潤一郎

10:55～11:00

総括

京都府医大院医 伊藤幸裕

3月26日(月) 9:00～11:00 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S03

物理系薬学学会シンポジウム～物理系薬学研究の若い芽に期待する～

Symposium of Division of Physical Sciences of the Pharmaceutical Society of Japan

—Hope Future Work in Physical Sciences of Pharmaceutical Sciences—

オーガナイザー：飯田 靖彦

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

鈴鹿医療大薬 飯田 靖彦

9:05～9:30

S03-1

不安定な生理活性物質を対象とした高感度分析法の開発

星薬大 岩崎 雄介

9:30～9:55

S03-2

尿中抱合型コレステロール代謝物の LC/ESI-MS/MS 分析による代謝異常疾患の診断マーカー探索

東北大病院薬 前川 正充

9:55～10:00

物理系薬学学会奨励賞授賞式

東大院薬 嶋田 一夫

10:00～10:25

S03-3

放射性分子プローブを利用した生体機能分析

岡山大院医歯薬 上田 真史

10:25～10:50

S03-4

抗体医薬のバイオアナリシス法の開発

静岡県大薬 轟木 堅一郎

10:50～11:00

部会長挨拶

東大院薬 嶋田 一夫

3月26日(月) 9:00～11:00 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S04

「健康サポート薬局」と米国からみた「予防」薬学における新たな可能性

“Health Support Pharmacy” and New Possibilities of Pharmacies in “Prevention” from the United States Perspectives

オーガナイザー：川上 美好, 大島 崇弘

9:00～9:05

S04-1

「健康サポート薬局」と「予防」薬学の新たな可能性

北里大薬 吉山 友二

9:05～9:35

S04-2

かかりつけ薬剤師・薬局と健康サポート薬局の展望

厚生労働省医薬・生活衛生局 紀平 哲也

9:35～10:05

S04-3

日本薬剤師会における「健康サポート薬局」への取り組み

日本薬剤師会 山本 信夫

10:05～10:35

S04-4

Public Health Initiatives and Disease Prevention by Community Pharmacists in the US: Now and in the Future

アイオワ大薬 Jay CURRIE

10:35～10:55

S04-5

地域に根差したかかりつけ薬局における健康サポートの実践

大島薬局 大島 崇弘

10:55～11:00

まとめ

北里大薬 川上 美好

3月26日(月) 9:00～11:00 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S05

漢方薬が担う疾患、担える疾患—漢方薬のリポジショニングから次世代医療を創生する薬学的アプローチ

Diseases That Kampo Medicine Is Responsible for or Can Target:

Pharmaceutical Approach to Creating Next-Generation Medical Care from Repositioning of Kampo Medicines

オーガナイザー：松本 欣三

9:00～9:02

オーガナイザー挨拶

富山大和漢研 松本 欣三

9:02～9:25

S05-1

メタボロミクスによる生薬・漢方薬エキスの生物活性との相関解析

阪大院薬 原田 和生

9:25～9:48

S05-2

和漢薬の骨髄由来免疫抑制細胞の調節作用とその意義

東京理大薬 堀江 一郎

9:48～10:11

S05-3

胆汁酸代謝の制御を介する漢方薬の作用機構

富山大和漢研 渡辺 志朗

10:11～10:34

S05-4

食物アレルギーに有効な漢方薬の探索

岐阜薬大 山下 弘高

10:34～10:57

S05-5

発達障害の予防治療を志向した漢方薬のリポジショニング

富山大和漢研 藤原 博典

10:57～11:00

総括

富山大和漢研 松本 欣三

3月26日(月) 9:00～11:00 O会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S06

モデル生物が拓く“がん治療イノベーション”：創薬と診断のパラダイムシフト

“Innovations in Cancer Therapy” Pioneered by Model Organisms:

A Paradigm Shift in Drug Discovery and Diagnosis of Cancer

オーガナイザー：杉浦 麗子, 井垣 達史

9:00～9:05

オーガナイザー インTRODクシヨソ

近畿大薬 杉浦 麗子

9:05～9:27

S06-1

シヨウジョウバエを用いたがん研究：細胞競合の遺伝学的解析

京大院生命 井垣 達史

9:27～9:49

S06-2

小型魚類イメージング解析により明らかになる、未知のがん初期発生機構

群馬大生体調節研 石谷 太

9:49～10:11

S06-3

マウスを用いたがん転移における ASK ファミリーの機能解析

東大院薬 神山 美樹

10:11～10:33

S06-4

酵母遺伝学を用いた癌化シグナルの解析と創薬への応用：ERK 依存的細胞死誘導剤 ACA-28 の発見と新たながん治療戦略

近畿大薬 杉浦 麗子

10:33 ~ 10:55	S06-5	線虫 <i>C. elegans</i> の嗅覚を応用した早期がん検出法の開発	HIROTSU バイオサイエンス 魚住 隆行
10:55 ~ 11:00		総括	京大院生命 井垣 達史

3月26日(月) 9:00 ~ 11:00 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S07

薬学教育における医療情報リテラシーを考える  
Medical Information Literacy in Pharmacy Education

オーガナイザー：若林 進, 小枝 伸行

9:00 ~ 9:05		趣旨説明	八尾市立病院 小枝 伸行
9:05 ~ 9:25	S07-1	薬学教育における ICT リテラシー教育への期待	九州保福大薬 下堂 蘭 権洋
9:25 ~ 9:45	S07-2	医療情報システムはどのように薬剤業務に活用されているか?	奈良県医大病院薬 池田 和之
9:45 ~ 10:05	S07-3	他学部への薬剤情報システム教育からみた薬学への適用	JA 北海道厚生連帯広厚生病院 佐藤 弘康
10:05 ~ 10:25	S07-4	医療情報が二次的活用される時代の情報リテラシー	九州大病院メディカルインフォメーションセンター 高田 敦史
10:25 ~ 10:45	S07-5	MID-NET を薬学にどのように活かすか	医薬品医療機器総合機構 山口 光峰
10:45 ~ 11:00		総合討論、総括	杏林大医病薬 若林 進

3月26日(月) 13:10 ~ 15:10 C会場 ANA クラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S08

ポスト VEGF 抗体を見据えた血管・リンパ管新生シグナル研究の最前線  
What's Proceedings the Post Anti-VEGF Ab Era  
~Cutting Edge of Advanced Study for Angiogenesis/Lymphangiogenesis Signaling~

オーガナイザー：南 敬, 伊東 史子

13:10 ~ 13:14		シンポジウム趣旨説明	熊本大生命七葉 南 敬
13:14 ~ 13:34	S08-1	NFAT/DSCR-1-PTIP 複合体形成に基づく内皮活性化と病的血管新生制御	熊本大生命七葉 南 敬
13:34 ~ 13:58	S08-2	LPA4 活性化による腫瘍血管の制御	阪大微研 高倉 伸幸

13:58 ~ 14:22	S08-3	ゼブラフィッシュを用いたリゾリン脂質メディエーターリゾホスファチジン酸の血管形成機構の解析	東北大薬 青木 淳賢
14:22 ~ 14:46	S08-4	リンパ管の形成と維持におけるシグナル・転写ネットワークの役割	東京医歯大院歯 渡部 徹郎
14:46 ~ 15:06	S08-5	脈管系機能維持における TGF- $\beta$ シグナルの役割	東薬大生命 伊東 史子
15:06 ~ 15:10		まとめ	東薬大生命 伊東 史子

3月26日(月) 13:10 ~ 15:10 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S09

フォルダマーの魅力—設計・構造・機能—

Foldamer: Design, Conformation, and Function

オーガナイザー：大庭 誠, 梅澤 直樹, 出水 庸介

13:10 ~ 13:13		オーガナイザー挨拶	国立衛研 出水 庸介
13:13 ~ 13:32	S09-1	芳香族アミド類の特性を活かしたらせんフォルダマーの創製	お茶大基幹研究院 棚谷 綾
13:32 ~ 13:51	S09-2	超分子らせん階段-キラルオリゴナフタレンを用いたエキソ型超分子の合成	京府大院生命環境 椿 一典
13:51 ~ 14:10	S09-3	動的ならせんペプチドフォルダマーを有するキラル構造体の不斉遠隔制御	名大院工 逢坂 直樹
14:10 ~ 14:29	S09-4	糖質の認識によりキラルならせんを巻く芳香族フォルダマー	富山大院薬 阿部 肇
14:29 ~ 14:48	S09-5	非天然型規則構造をもつペプチドミミックの構造特性と応用	東大院薬 尾谷 優子
14:48 ~ 15:07	S09-6	ペプチドフォルダマーの構造制御と膜透過機能	長崎大院医歯薬 大庭 誠
15:07 ~ 15:10		総括	名市大院薬 梅澤 直樹

3月26日(月) 13:10 ~ 15:10 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S10

ヒト iPS 細胞を利用した神経毒性評価の新たな展開と国際動向

New Trends in Neurotoxicity Assessment Using Human iPS Cells

オーガナイザー：諫田 泰成, 橋本 均

13:10 ~ 13:14		オーガナイザー挨拶	国立衛研薬理 諫田 泰成
---------------	--	-----------	--------------



13:14 ~ 13:42	S10-1	ヒト iPS 細胞を用いた神経毒性評価系の構築と国際動向	国立衛研 諫田 泰成
13:42 ~ 14:10	S10-2	in vitro 創薬・毒性試験に使用可能なヒト iPS 細胞由来神経系細胞の開発	大阪医療セ 金村 米博
14:10 ~ 14:38	S10-3	酸素濃度によるヒト神経幹細胞分化のエピジェネティック制御	九大院医 中島 欽一
14:38 ~ 15:06	S10-4	iPS 細胞関連技術を用いた統合失調症の分子病態解析および神経細胞分化の基盤技術開発	阪大院歯 中澤 敬信
15:06 ~ 15:10		総括	阪大院薬 橋本 均

3月26日(月) 13:10 ~ 15:10 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S11

第2回病院薬剤師が実践するリバーストランスレーショナルリサーチの最前線  
~分子標的探索と個別化医療への挑戦~

The 2nd Symposium "Current Status of Reverse Translational Research Conducted by Hospital Pharmacists"  
~Challenges for Screening of Therapeutic Molecular Target and Personalized Medicine~

オーガナイザー：増田 智先, 伊東 弘樹, 池田 龍二, 城野 博史

13:10 ~ 13:15		オーガナイザー挨拶	九大病院薬 増田 智先
13:15 ~ 13:40	S11-1	がん薬物療法の適正化推進に向けた臨床薬学的研究	九大病院薬 渡邊 裕之
13:40 ~ 14:05	S11-2	経口分子標的薬の個別化投与設計に向けて	東北大病院薬 山口 浩明
14:05 ~ 14:30	S11-3	PK/PD 解析および TDM に基づく抗菌薬療法個別化への臨床的アプローチ	大分大病院薬 佐藤 雄己
14:30 ~ 14:55	S11-4	ホメオスタシスの観点から考えるてんかん治療の標的分子	名大院医療薬/名大病院薬 永井 拓
14:55 ~ 15:10		総括	大分大病院薬 伊東 弘樹

3月26日(月) 13:10 ~ 15:10 K会場 ホテル金沢 4F エメラルド A

一般シンポジウム S12

薬学領域から発信する NAFLD/NASH 研究の最前線 —基礎研究から薬物治療および薬剤師活動へのフィードバック—  
The Front Line of the NAFLD/NASH Study Reported from the Pharmaceutical Field  
—Feedback from Basic Research to Medical Treatment and Pharmacist Activity—

オーガナイザー：徳山 尚吾, 金 啓二

13:10 ~ 13:15		シンポジウム開催趣旨説明	神戸学院大薬 徳山 尚吾
---------------	--	--------------	--------------

13:15 ~ 13:35	S12-1	NAFLD/NASH 診療の現在	神戸朝日病院 金 秀基
13:35 ~ 13:55	S12-2	臨床研究からみえる NAFLD/NASH 患者への薬剤師の関わりの可能性	高知大病院薬 小松 仁美
13:55 ~ 14:15	S12-3	NASH の新規治療観点としての IVA 型ホスホリパーゼ A2 の阻害	京都薬大 秋葉 聡
14:15 ~ 14:35	S12-4	NASH 病態における脂肪肥大化での血管新生と慢性炎症の役割	富山大院薬 笹岡 利安
14:35 ~ 14:55	S12-5	長鎖脂肪酸受容体 GPR120/FFAR4 を標的とした NASH 形成機序	神戸学院大薬 中本 賀寿夫
14:55 ~ 15:10		総合討論	

---

3 月 26 日 (月) 13:10 ~ 15:10      ○会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S13

若手研究者が取り組む泌尿器薬理の最前線

The Front Line of Pharmacology in Urology by Young Scientists

オーガナイザー：伊藤 由彦, 堀田 祐志

---

13:10 ~ 13:15		オーガナイザー挨拶	静岡県大薬 伊藤 由彦
13:15 ~ 13:40	S13-1	性機能研究の最前線と新規治療法	名市大薬 堀田 祐志
13:40 ~ 14:05	S13-2	排尿知覚の薬理学・生理学的機能解析	東大院医 相澤 直樹
14:05 ~ 14:15		休憩	
14:15 ~ 14:40	S13-3	ストレスによる頻尿誘発の脳内機序解明を目指して	高知大医 清水 孝洋
14:40 ~ 15:05	S13-4	下部尿路に作用する機能性食品の開発	静岡県大薬 伊藤 由彦
15:05 ~ 15:10		総括	名市大薬 堀田 祐志

---

3月26日(月) 13:10～15:10 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S14

研究公正化、医薬品開発のスピードアップのための「信頼性確保の知識・方法論」の産学官での共有を目指して  
To Share Information and Ideas on Improving Data and Document Management for Research Integrity and  
Accelerating Drug Discovery

オーガナイザー：加来田 博貴, 須藤 宏和

---

13:10～13:15

趣意説明

岡山大院医歯薬 加来田 博貴  
中外製薬 須藤 宏和

13:15～13:40

S14-1

GLPの制定の経緯、必要性及び基礎研究における信頼性に関する課題

PMDA 伊藤 かな子

13:40～14:05

S14-2

非臨床試験の信頼性確保に向けた企業の取り組み  
～GLP試験、GLP適合性調査、信頼性の基準試験～

JPMA / エーザイ 藤川 康浩

14:05～14:30

S14-3

アカデミアでの悩み、それを解決するには？

岡山大院医歯薬 加来田 博貴

14:30～14:55

S14-4

アカデミアで求められる研究信頼性とは何か？

中外製薬 須藤 宏和

14:55～15:10

総合討論・総括

岡山大院医歯薬 加来田 博貴  
中外製薬 須藤 宏和

---

3月26日(月) 13:10～15:10 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S15

金属イオン動態の重要性と制御機能を有する医薬

Significance of Metal Ion Disposition and Drugs Controlling Its Delivery

オーガナイザー：樋口 恒彦, 小谷 明

---

13:10～13:20

オーガナイザー挨拶・イントロダクション

名市大院薬 樋口 恒彦

13:20～13:45

S15-1

亜鉛イオンに起因するアミロイドβ毒性解析と海馬メタロチオネイン誘導による防御

静岡県大薬 武田 厚司

13:45～14:10

S15-2

亜鉛イオンの体内動態と薬理活性を制御する配位化学による錯体設計

京都薬大 安井 裕之

14:10～14:35

S15-3

マグネシウム欠乏と心機能

岡山大院医歯薬 上田 真史  
理研 榎本 秀一

14:35～15:00

S15-4

白金抗がん剤のPt動態

金沢大院医薬保 小谷 明

15:00～15:10

総括

金沢大院医薬保 小谷 明

---

3月26日(月) 15:20～17:20 C会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S16

創薬を目指した細胞死研究の新展開

New Development of Cell Death Research Aimed at Drug Discovery

オーガナイザー：仲矢 道雄, 閻闔 孝介

---

15:20～15:22

オーガナイザー挨拶

九大院薬 仲矢 道雄

15:22～15:45

S16-1

脳梗塞における炎症の制御メカニズム

東京都医学研 脳卒中プロジェクト 七田 崇

15:45～16:08

S16-2

酸化ストレスにより誘導されるネクローシスの抑制剤開発と虚血性疾患への応用

理研 閻闔 孝介

16:08～16:31

S16-3

低分子化合物で探るマクロファージの炎症誘導性細胞死の機構

長崎大院医歯薬 武田 弘資

16:31～16:54

S16-4

GPx4欠損脂質酸化依存的新規細胞死とフェロトーシスの違い

北里大薬 今井 浩孝

16:54～17:17

S16-5

心筋梗塞時における死細胞の貪食

九大院薬 仲矢 道雄

17:17～17:20

総括

理研 閻闔 孝介

---

3月26日(月) 15:20～17:20 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S17

有機合成化学の若い力：若き匠が切り拓く最新の有機合成化学

Young Challengers in Synthetic Organic Chemistry:

The Current Synthetic Organic Chemistry Pioneered by Youthful Professionals

オーガナイザー：杉本 健士, 稲垣 冬彦, 平野 圭一

---

15:20～15:22

オーガナイザー挨拶

富山大院薬 杉本 健士

15:22～15:45

S17-1

ペプチド系天然物の全合成と生合成

北大院薬 倉永 健史

15:45～16:08

S17-2

多官能性化合物の合成戦略開拓～七転八起～

名大院薬 下川 淳

16:08～16:31

S17-3

マイクロフローアミド結合形成法を駆動力とするペプチド合成の革新

東工大化生研 布施 新一郎

16:31～16:54

S17-4

特異な電子構造を有する近赤外有機色素の開発

理研 村中 厚哉

16:54～17:17

S17-5

試薬会社のものづくり

東京化成工業 浅川 直幸

17:17～17:20

総括

東大院薬 平野 圭一

---

---

3月26日(月) 15:20～17:20 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S18

現代から近未来薬物治療の安全性推進に向けて：薬学からの発信

Towards the Promotion of Safer Pharmacotherapy in the Near Future: A Message from the Pharmaceutical Sciences

オーガナイザー：佐藤 光利, 三輪 高市

---

15:20～15:25

オーガナイザー挨拶

明治薬大 佐藤 光利

15:25～15:50

S18-1

ヒト iPS 細胞を用いた医薬品安全性評価系の開発とその応用

東大院薬 関野 祐子

15:50～16:15

S18-2

遺伝子多型解析による医薬品の副作用対策

岐阜薬大 北市 清幸

16:15～16:20

休憩

16:20～16:45

S18-3

ヒト血清アルブミンの診断と薬物療法における有用性

熊本大薬 丸山 徹

16:45～17:10

S18-4

次世代の医薬品安全対策にむけた医療情報データベースの構築と活用

医薬品機構 宇津 忍

17:10～17:20

総合討論・総括

明治薬大 佐藤 光利

---

3月26日(月) 15:20～17:20 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S20

薬局・医薬品流通業を中心とした健康寿命増進を目指した新たなる取り組み

—地域住民による主体的な健康の維持・増進を積極的に支援するためには?—

New Approach to Promoting Healthy Life-Span with Pharmacies and Pharmaceutical Distributors

—To Support the Maintenance and Promotion of Independent Health by Local Residents—

オーガナイザー：吉川 豊, 武上 茂彦, 井上 正昭

---

15:20～15:23

オープニング(趣旨説明)

神戸女大 吉川 豊

15:23～15:38

S20-1

穴水町役場と協力して取り組む「健康長寿のまちづくり」

サエラ薬局 宮本 啓悟

15:38～15:53

S20-2

小さな活動が地域を変える～地域包括ケアに貢献するには～

ぼうしや薬局 松岡 洋平

15:53～16:13

S20-3

医薬品卸が出来る地域貢献・地域連携

ケーエスケー 杉本 豊志

16:13～16:28

S20-4

保険薬局における薬剤師・薬局について考える～現場で感じることを活動を通して～

きらきら薬局 大森 眞樹

16:28～16:43

S20-5

介護相談窓口を備えたコンビニ併設型薬局—地域の健康拠点を目指して—

アカカベ 栗山 泰輔

16:43 ~ 16:58	S20-6	楽しんで健康寿命を延ばそうプロジェクト with K. W. U (Kobe Women's University)	イトーヤク 三田 耕次
16:58 ~ 17:18	S20-7	健康サポート薬局に必要なスキルミックス薬剤師の育成～職種の壁を越えるために必要な教育とは～	薬学ゼミナール生涯学習センター 山田 麻記子
17:18 ~ 17:20		クロージング (総括)	京都薬大 武上 茂彦 日本ケミファ 井上 正昭

3月26日(月) 15:20 ~ 17:20 O会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S21

がん診断・治療に貢献する次世代分析法開発への挑戦

Challenge to Develop Next-Generation Analytical Methods That Contribute to Cancer Diagnosis and Treatment

オーガナイザー：轟木 堅一郎, 宮本 和英

15:20 ~ 15:25		オーガナイザー挨拶	静岡県大薬 轟木 堅一郎
15:25 ~ 15:45	S21-1	人工ユビキチンリガーゼを活用するがん診断への挑戦	姫路獨協大薬 宮本 和英
15:45 ~ 16:05	S21-2	がん診断・治療を目的とした放射性プローブ開発	金沢大新学術 小川 数馬
16:05 ~ 16:30	S21-3	自己抗体を指標とした乳がん早期診断バイオマーカーの開発	愛媛大 PROS 竹田 浩之
16:30 ~ 16:55	S21-4	がん診断材料としての酸化物ナノワイヤの可能性	名大院工/名大先端ナノバイオ研セ/JST さきがけ 安井 隆雄
16:55 ~ 17:15	S21-5	唾液メタボロミクスによる乳がん診断法の開発	静岡県大薬 轟木 堅一郎
17:15 ~ 17:20		総括	姫路獨協大薬 宮本 和英

3月26日(月) 15:20 ~ 17:20 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S22

医療における賢明な選択 (Choosing Wisely) と “Shared decision making” —薬剤師に期待される役割—

Choosing Wisely and Shared Decision Making —An Expected Role for Pharmacists—

オーガナイザー：山本 美智子, 寺田 智祐

15:20 ~ 15:40	S22-1	医療における“賢明な選択”の普及を目指して	東大院医/総合病院水戸協同病院 梶 有貴
15:40 ~ 15:55	S22-2	Choosing Wisely の活動と薬剤師の役割	昭和薬大 山本 美智子

15:55 ~ 16:15	S22-3	抗菌薬適正使用支援における薬剤師の役割	京都薬大 村木 優一
16:15 ~ 16:35	S22-4	妊婦・授乳婦の医薬品適正使用に向けたエビデンス構築 国立成育医療研究センター／妊娠と薬情報センター	中島 研
16:35 ~ 16:55	S22-5	高齢者における医薬品適正使用とポリファーマシー	鈴鹿医療大薬 大井 一弥
16:55 ~ 17:15	S22-6	Choosing Wisely で共有意思決定を促進する	京都薬大 北澤 京子
17:15 ~ 17:20		総括	滋賀医大病院 寺田 智祐

3月27日(火) 9:00 ~ 11:00 B会場 石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール

一般シンポジウム S23

DNA 損傷（応答）研究最前線 ―創薬・治療戦略の可能性を探る―  
Recent Advances in DNA Damage Research

オーガナイザー：紙谷 浩之, 益谷 央豪

9:00 ~ 9:10		オーガナイザー挨拶	広島大院医歯薬保 紙谷 浩之
9:10 ~ 9:30	S23-1	遺伝毒性研究の新奇アプローチ：乳がん治療薬タモキシフェンの非遺伝毒性化	名城大薬 岡本 啓士典
9:30 ~ 9:50	S23-2	損傷乗り越え DNA 複製の制御機構の解析	名大環境医学研 益谷 央豪
9:50 ~ 10:10	S23-3	ヌクレオチド除去修復における DNA 損傷認識の高次制御機構	神戸大バイオシグナル研 菅澤 薫
10:10 ~ 10:30	S23-4	ERCC1-XPF を標的とした DNA 修復阻害剤の作用メカニズムと癌治療への応用	金沢大院医薬保 松永 司
10:30 ~ 10:50	S23-5	DNA 損傷による変異誘発と相同組換えを利用するゲノム編集用核酸の開発	広島大院医歯薬保 紙谷 浩之
10:50 ~ 11:00		総括	名大環境医学研 益谷 央豪

3月27日(火) 9:00～11:00 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S24

遺伝子・核酸医薬品およびその DDS 開発研究の課題を産官学で協力して考える

The Cooperative Discussion by Industry, Government and Academia About Problems of the Gene and Nucleic Acid Medicines Development

オーガナイザー：川上 茂, 根岸 洋一

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

東京薬大薬 根岸 洋一

9:05～9:27

S24-1

核酸医薬品の開発動向と品質・安全性評価

国立衛研 井上 貴雄

9:27～9:49

S24-2

ウイルスを基盤とした遺伝子治療薬の臨床開発の現状と今後の展望

阪大院薬 櫻井 文教

9:49～10:11

S24-3

企業の観点からみた遺伝子・核酸医薬品開発の現状と今後の展望

エーザイ・筑波研究所 菊池 寛

10:11～10:33

S24-4

リピッドバブルと超音波によるセラノスティクスと遺伝子デリバリー

帝京大薬 丸山 一雄

10:33～10:55

S24-5

医療ニーズからみた遺伝子・核酸医薬品開発の現状と展望

長崎大病院 佐々木 均

10:55～11:00

総括

長崎大院医歯薬 川上 茂

3月27日(火) 9:00～11:00 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S25

第2回 臨床化学の進歩が変える薬物治療 ～臨床病態解析からのアプローチ～

The 2nd Symposium "Clinical Chemistry Opens Up Novel Pharmacotherapeutic Strategies"

～Approaches from Pathological Analysis in Clinical～

オーガナイザー：眞野 成康, 黒田 直敬, 城野 博史

9:00～9:02

オーガナイザー挨拶

東北大病院薬 眞野 成康

9:02～9:17

S25-1

オミクス解析を基盤とした臨床化学分析

東北大病院薬 眞野 成康

9:17～9:37

S25-2

質量分析技術を利用した抗体医薬品の血中濃度測定および構造解析

京大病院薬 米澤 淳

9:37～9:57

S25-3

網羅的ゲノム解析の臨床活用にむけての展望

熊本大院医 松井 啓隆

9:57～10:17

S25-4

臨床検査への応用を志向した化学発光分析法の開発

長崎大院医歯薬 黒田 直敬

10:17～10:37

S25-5

臨床検体の質量分析イメージングについて

浜松医大 瀬藤 光利



10:37 ~ 10:57	S25-6	慢性腎臓病における腸腎連関 —トランスポーターの観点から—	金沢大院医 和田 隆志
10:57 ~ 11:00		総括	長崎大院医歯薬 黒田 直敬

3月27日(火) 9:00 ~ 11:00 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S26

食品にかかわる天然成分の安全性とその活用

Safety and Utilization of the Natural Components Included in Foods

オーガナイザー：永山 敏廣, 佐藤 恭子

9:00 ~ 9:30	S26-1	天然由来の食品添加物の利用と規制	国立衛研 杉本 直樹
9:30 ~ 10:00	S26-2	農薬開発における天然成分の利用とその安全性	住友化学 門岡 織江
10:00 ~ 10:30	S26-3	自然毒による中毒事例とその分析技術	都健安研セ 木村 圭介
10:30 ~ 11:00	S26-4	調理加工による有害物質の制御	東京農大 鈴野 弘子

3月27日(火) 9:00 ~ 11:00 K会場 ホテル金沢 4F エメラルド A

一般シンポジウム S27

薬学と超分子化学の融合：超分子化学×薬学＝超分子薬学～ Supramolecular Pharmaceutical Sciences ～

Supramolecular Pharmaceutical Sciences: A Novel Concept Combining Pharmaceutical Sciences and

Supramolecular Chemistry

オーガナイザー：東 大志, 庵原 大輔

9:00 ~ 9:10	S27-1	薬学研究者からみる超分子の魅力	崇城大薬 庵原 大輔
9:10 ~ 9:30	S27-2	環状化合物の分子デザインによる超分子薬学へのアプローチ	金沢大院理工 生越 友樹
9:30 ~ 9:50	S27-3	シクロデキストリンの超分子機能を利用した医薬品原薬の開発	熊本大院薬 本山 敬一
9:50 ~ 10:10	S27-4	細胞内分解性ポリロタキサンによる疾患治療へのアプローチ	東京医歯大 田村 篤志
10:10 ~ 10:30	S27-5	分子レベルからデザイン！超分子構造体を基盤とした固体医薬品製剤の開発	千葉大院薬 東 顕二郎
10:30 ~ 10:50	S27-6	超分子薬学の構築を志向したシクロデキストリンの機能化	阪大院理 大崎 基史
10:50 ~ 11:00	S27-7	次世代の薬学を創生する新規概念「超分子薬学」の提案	熊本大院薬 東 大志

---

3月27日(火) 9:00～11:00 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S28

臨床系教員の研究の深化は可能か？—調査研究から“実験研究”への広がりを目指して—  
Deepening Research on Practitioner Teachers by Spreading to Experimental Researches

オーガナイザー：大山 要, 藤 秀人

---

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

長崎大院医歯薬 大山 要

9:05～9:30

S28-1

臨床薬剤師と研究者の視点にもとづく薬物治療法の再考

富山大院薬 藤 秀人

9:30～9:55

S28-2

がん支持療法の個別化を指向したファーマコゲノミクス研究

静岡県大薬 辻 大樹

9:55～10:20

S28-3

精神疾患の病態解明を目指した橋渡し研究の実践

名城大薬 吉見 陽

10:20～10:45

S28-4

強みを生かせばできる！基礎-臨床双方向の研究展開

長崎大院医歯薬 大山 要

10:45～11:00

総合討論・総括

富山大院薬 藤 秀人

---

3月27日(火) 9:00～11:00 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S29

機能性成分のマルチンテイクによる疾病予防と健康増進への貢献

Contribution to Disease Prevention and Health Promotion by Multi-intake of Functional Ingredients

オーガナイザー：倉本 展行, 森川 敏生

---

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

9:05～9:30

S29-1

生活習慣病の予防・改善に資する機能性食品成分の探索

近畿大薬総研 森川 敏生

9:30～9:55

S29-2

肌のアンチエイジングとは何ですか？

立命館大薬 藤田 隆司

9:55～10:00

休憩・時間調整

10:00～10:25

S29-3

緑茶アミノ酸による認知機能低下の予防

摂南大薬 倉本 展行

10:25～10:50

S29-4

カンキツ類と運動器の健康

金沢大院医薬保 檜井 栄一

10:50～11:00

総括

---

3月27日(火) 13:10～15:10 C会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S30

Vesicular ATP release 遮断による臨床効果研究の最前線：次世代のプリン作動性化学伝達遮断薬の創成を目指して  
Physiological and Clinical Significance of Blockade of Vesicular ATP Release. Development of 1st Vesicular ATP Release Blocker

オーガナイザー：森山 芳則, 野村 政壽

---

13:10～13:15

オーガナイザー挨拶

松本 歯大 森山 芳則

13:15～13:30

S30-1

Vesicular ATP release blocker の開発

松本 歯大 森山 芳則

13:30～13:55

S30-2

炎症性腸疾患の新たな治療標的としての VNUT

味の素イノベーション 北原 吉朗

13:55～14:20

S30-3

真菌感染随伴疼痛の発生机序とその生物学的意義に関する一考察

阪大免疫フロンティア 丸山 健太

14:20～14:45

S30-4

てんかん原性獲得におけるグリア依存的 VNUT 作動シグナルの役割

山梨大院医薬理 小泉 修一

14:45～15:10

S30-5

VNUT を標的とした 2 型糖尿病・NASH に対する創薬研究

久留米大医 野村 政壽

---

3月27日(火) 13:10～15:10 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S31

認知機能から神経疾患一日韓によるニューロジンクとその関連分子からの新展開—

Cognitive Function and Neurological Disorders: New Insights into Neurozinc and Its Related Molecules from Japan and South Korea

オーガナイザー：武田 厚司, 安井 裕之

---

13:10～13:15

オーガナイザー挨拶

静岡県大薬 武田 厚司

13:15～13:37

S31-1

亜鉛毒性とグルタチオンの神経保護効果

帝京大医 青山 晃治

13:37～13:59

S31-2

The cancer chemotherapeutic agent paclitaxel (Taxol) reduces hippocampal neurogenesis via down-regulation of vesicular zinc

Hallym Univ. Sang Won SUH

13:59～14:21

S31-3

Role for zinc transporter 3 (ZnT3) in autism spectrum disorder (ASD)

Univ. Ulsan Col. Med. Jae-Young KOH

14:21～14:43

S31-4

海馬および黒質のシナプス亜鉛イオン毒性：記憶障害からパーキンソン病様運動障害まで

静岡県大薬 玉野 春南

14:43～15:05

S31-5

アストロサイトの亜鉛関連分子を標的とした神経病態修飾薬

岡山大院医 浅沼 幹人

15:05～15:10

総括

京都薬大 安井 裕之

3月27日(火) 13:10～15:10 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S32

天然物パワー 5:『生物現象を制御する天然分子』

Natural Product Power Symposium: Natural Products That Control Biological Phenomena

オーガナイザー:石橋 正己, 塚本 佐知子

13:10～13:40

S32-1 哺乳類由来の神経毒の化学生物学研究

名大院生命農/JST さきがけ 北 将樹

13:40～14:10

S32-2 非酵素的反応による天然物の構造多様性の拡張

熊本大院薬 塚本 佐知子

14:10～14:40

S32-3 ハイブリッドポリフェノールの全合成

静岡県大薬 菅 敏幸

14:40～15:10

S32-4 フェアリーリングを引き起こす小さな分子

静大グリーン研 河岸 洋和

3月27日(火) 13:10～15:10 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンドB

一般シンポジウム S33

リアルタイムイメージングの活用～理・工・薬から生命の神秘に迫る～

Application of Real Time Imaging —To Approach the Enigma of Life From Science, Engineering, Medicine

オーガナイザー:佐藤 洋美, 大澤 匡弘

13:10～13:15

オーガナイザー挨拶

千葉大院薬 佐藤 洋美

13:15～13:35

S33-1 CMOS イメージングデバイスを用いた疼痛刺激時の血流変化と生理的意義の解明

名市大院薬 大澤 匡弘

13:35～13:55

S33-2 小型動物用超小型イメージングデバイスによる脳疾患モデルマウスの脳血流・脳機能同時計測

奈良先端大物質 春田 牧人

13:55～14:15

S33-3 新規 CMOS イメージングデバイスによる頭痛病態の可視化と脳機能解明への応用

熊本大院薬 倉内 祐樹

14:15～14:35

S33-4 新規イメージングデバイスに実装する際に最適な LED 光源の開発とその原理

豊橋技術科学大電気・電子情報工学 関口 寛人

14:35～14:40

休憩

14:40～15:05

ラウンドテーブル

講師・オーガナイザー

15:05～15:10

総括

名市大院薬 大澤 匡弘

---

3月27日(火) 13:10～15:10 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S34

高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発  
Collaborative Development of Advanced Practical Education Program to Train and Support Pharmacists with Leadership

オーガナイザー：平田 収正, 山下 富義

---

13:10～13:15

開会の辞

京大院薬 山下 富義

13:15～13:25

S34-1

高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発

阪大院薬 平田 収正

13:25～14:05

S34-2

医学教育におけるプロフェッショナリズム

聖マリアンナ医大 伊野 美幸

14:05～14:30

S34-3

薬学・薬剤師が先導する在宅がん医療・緩和ケアの大学間合同 IPE

長崎大医歯薬 中嶋 幹郎

14:30～14:55

S34-4

アドバンス教育における海外研修プログラムへの期待と課題

静岡県大薬 内田 信也

14:55～15:05

総合討論

15:05～15:10

閉会の辞

阪大院薬 平田 収正

---

3月27日(火) 13:10～15:10 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S35

宇宙居住環境における微生物の全体像理解と地上応用～人類の長期宇宙居住の安全・安心を目指して～  
Microbiology in the Space Habitat and Ground Application

オーガナイザー：杉田 隆, 一條 知昭

---

13:10～13:15

概要説明

13:15～13:25

S35-1

宇宙居住と地上応用の接点

大阪大谷大薬 那須 正夫

13:25～13:40

S35-2

国際宇宙パートナーの微生物学研究の現状と将来

宇宙研 石岡 憲昭

13:40～14:05

S35-3

宇宙居住環境はヒト皮膚マイクロバイオーームを変化させるか

明治薬大 杉田 隆

14:05～14:30

S35-4

国際宇宙ステーション「きぼう」における8年間の細菌モニタリング

阪大院薬 一條 知昭

14:30～14:45

S35-5

宇宙居住環境モデルとしての医薬品製造施設の衛生微生物学的検討

姫路獨協大薬 川井 真好

14:45 ~ 15:00	S35-6	微生物迅速法の薬学分野への展開	国立衛研 菊池 裕
15:00 ~ 15:10		総合討論	

3月27日(火) 13:10 ~ 15:10 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S36

今、開かれる第四次革新的手法による新たな創薬の扉 —難解析性標的たんぱく質を攻略する—  
Now, the Door of New Drug Discovery by the Fourth Revolution to Be Opened!

オーガナイザー：常盤 広明, 中野 祥吾

13:10 ~ 13:15		はじめに 第四次革新的手法の可能性	立教大理 常盤 広明
13:15 ~ 13:40	S36-1	新規アミノ酸配列解析手法、INTMSAlign の開発と応用	静岡県大食品 中野 祥吾
13:40 ~ 14:10	S36-2	脂質代謝制御因子による膜脂質の量と質の変動がもたらす臓器病態～可視化への試み	筑波大医 島野 仁
14:10 ~ 14:35	S36-3	呼吸器ウイルス感染に必須な宿主プロテアーゼ TMPRSS2	国立感染研 竹田 誠
14:35 ~ 15:05	S36-4	難解析性膜たんぱく質の構造が知りたい	京大院医 小林 拓也
15:05 ~ 15:10		まとめ 難解析性たんぱく質解析のこれから	静岡県大食品 中野 祥吾

3月27日(火) 15:20 ~ 17:20 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S37

革新的アカデミア創薬の始動  
Start of Innovative Academia Drug Discovery

オーガナイザー：宮地 弘幸, 春田 純一

15:20 ~ 15:22		オーガナイザー挨拶	東大創薬機構 宮地 弘幸
15:22 ~ 15:37	S37-1	日本の創薬を活性化するために果たすべき AMED の役割	AMED 善光 龍哉
15:37 ~ 15:52	S37-2	構造展開ユニットから見るアカデミア低分子創薬	阪大院薬 中川 啓
15:52 ~ 16:07	S37-3	アカデミア創薬における ADME 評価：構造展開ユニットの役割	東大創薬機構 北村 吏司
16:07 ~ 16:22	S37-4	新規脂質メディエーターリゾホスファチジルセリン —機能と作動薬開発—	東北大院薬 青木 淳賢

16:22 ~ 16:37	S37-5	トランスポータータンパク質を標的とした自己免疫疾患治療薬の探索	国立国際医療研セ	反町 典子
16:37 ~ 16:42		パネルディスカッション準備		
16:42 ~ 17:20		パネルディスカッション		講演者全員

3月27日(火) 15:20 ~ 17:20 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S38

トランスポーターの機能から紐解く生命現象と病態

Mechanism of Human Diseases Untangled from Transporter Functions

オーガナイザー：中西 猛夫, 登美 斉俊

15:20 ~ 15:24		趣旨説明	金沢大院医薬保	中西 猛夫
15:24 ~ 15:48	S38-1	ABCA1によるHDL産生と細胞機能制御機構	京大院農	植田 和光
15:48 ~ 16:10	S38-2	脳関門クレアチン輸送と中枢クレアチン欠乏症	熊本大院生命科学	大槻 純男
16:10 ~ 16:32	S38-3	乳がんの悪性化機構と亜鉛トランスポーター	武庫川女大薬	中瀬 朋夏
16:32 ~ 16:54	S38-4	小腸潰瘍症におけるプロスタグランジン輸送体の役割	九大院医	平野 敦士
16:54 ~ 17:16	S38-5	尿毒素輸送体と腎疾患	東大病院薬	高田 龍平
17:16 ~ 17:20		総括	慶応大薬	登美 斉俊

3月27日(火) 15:20 ~ 17:20 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S39

発見から200年を迎えた必須微量元素セレン研究の最前線

The Forefront of Selenium Research —Memorial 200 Years from Discovery of Selenium, a Essential Trace Element in Human—

オーガナイザー：今井 浩孝, 小椋 康光

15:20 ~ 15:40	S39-1	セレン化合物の栄養学的及び毒性学的評価	千葉大院薬	小椋 康光
15:40 ~ 16:00	S39-2	細菌におけるセレン代謝機構	立命館大生命	三原 久明
16:00 ~ 16:20	S39-3	マウスES細胞におけるセレノプロテインHのエピジェネティック作用	東大院農	廣澤 瑞子

16:20 ~ 16:40	S39-4	心臓脂質酸化感知マウスモデルを用いたセレン蛋白質 GPx4 とビタミン E の機能解析	北里大薬 今井 浩孝
16:40 ~ 17:00	S39-5	セレノプロテイン P のセレン運搬作用と膵 β 細胞のレドックス制御	同志社大院生命医科 斎藤 芳郎
17:00 ~ 17:20	S39-6	ヘパトカインセレノプロテイン P の 2 型糖尿病病態に対する多面的作用	金沢大院医 御簾 博文

3 月 27 日 (火) 15:20 ~ 17:20 S 会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S40

分子標的医薬品開発を目指したがん悪性化の分子機構の解明

Molecular Mechanism of Tumorigenicity and Development of Molecular Target-based Drugs for Cancers

オーガナイザー：伊東 進, 井上 靖道

15:20 ~ 15:44	S40-1	RNA スプライシング因子 ESRP1/2 によるがん悪性化の抑制機構	山梨大院医 宮澤 恵二
15:44 ~ 16:08	S40-2	YAP を標的とした中皮腫進展制御と分子標的薬開発	昭和薬大 伊東 進
16:08 ~ 16:32	S40-3	IAP を利用したプロテインノックダウン法の開発とがん原性タンパク質の分解	国立衛研 内藤 幹彦
16:32 ~ 16:56	S40-4	ERK シグナルによる細胞運動制御を担う SH3P2-Myosin1E 複合体	長崎大院医歯薬 谷村 進
16:56 ~ 17:20	S40-5	がんの浸潤・転移における脱ユビキチン化酵素の役割	名市大院薬 井上 靖道

3 月 27 日 (火) 16:00 ~ 18:00 O 会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S41

求められる日本の薬学教育の国際化—平成 29 年文部科学省委託事業

Harmonization of Pharmaceutical Education in the World —A PROJECT COMMISSIONED TO PSJ FROM THE MEXT

オーガナイザー：小澤 光一郎, 賀川 義之

16:00 ~ 16:05		趣旨説明	広島大院医歯薬保 小澤 光一郎
16:05 ~ 16:25	S41-1	薬学教育の国際化に対する文部科学省の考え方と期待	文部科学省 眞鍋 馨
16:25 ~ 16:55	S41-2	英語版改訂モデル・コアカリキュラムの紹介	広島大院医歯薬保 小澤 光一郎
16:55 ~ 17:10	S41-3	「英語版改訂モデル・コアカリキュラム」についての意見聴取、および薬学教育の比較： 米国、南カリフォルニア大	日本大薬 Eric SKIER
17:10 ~ 17:25	S41-4	「英語版改訂モデル・コアカリキュラム」についての意見聴取、および薬学教育の比較： オーストラリア、ニューキャッスル大学	神奈川県立保健福祉大 高橋 和子



17:25 ~ 17:45

S41-5 期待される薬剤師・薬局の役割

厚生労働省 廣部 祥子

17:45 ~ 18:00

総合討論

---

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00

C会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S42

体性幹細胞の機能制御による疾患治療の新たな展望

Elucidation of the Mechanisms Underlying Regulation of Somatic Stem Cell Function: Possible Application to the Treatment of Neuropsychiatric, Metabolic Bone, and Lifestyle Diseases

オーガナイザー：中道 範隆, 宝田 剛志

---

9:00 ~ 9:04

オーガナイザー挨拶

金沢大院医薬保 中道 範隆

9:04 ~ 9:32

S42-1

有機カチオン膜輸送体による神経幹細胞の機能制御と精神神経疾患治療への応用

金沢大院医薬保 中道 範隆

9:32 ~ 10:00

S42-2

ニューロン変性疾患の治療標的としての成体脳ニューロン新生活活性化シグナル

摂南大薬 米山 雅紀

10:00 ~ 10:28

S42-3

脂肪細胞の褐色化に作用する天然物の探索とその制御機構の解析

愛知学院大薬 平居 貴生

10:28 ~ 10:56

S42-4

生体内での間葉系幹細胞系譜の分子理解と、その応用

岡山大院医 宝田 剛志

10:56 ~ 11:00

総括

岡山大院医 宝田 剛志

---

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00

D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S43

中分子創薬研究のフロンティア

Frontier Research on Medicinal Chemistry of Mid-sized Molecules

オーガナイザー：野村 渉, 吉田 将人

---

9:00 ~ 9:05

オーガナイザー挨拶・趣旨説明

東北大院薬 吉田 将人

9:05 ~ 9:30

S43-1

生理活性ペプチド系天然物の化学合成を基盤とした創薬展開

北大院薬 市川 聡

9:30 ~ 9:50

S43-2

環状ペプチド類の全合成を基盤としたペプチドミメティクスの創製と生物活性評価

東北大院薬 吉田 将人

9:50 ~ 10:15

S43-3

アシル基転移反応を基盤とする標的タンパク質精製・機能解明ツールの開発

徳島大医歯薬 重永 章

10:15 ~ 10:40

S43-4

コラーゲン3重らせんにインスパイアされたペプチド創薬

早大先進理工 小出 隆規

10:40 ~ 10:55	S43-5	標的タンパク質の動きをみるペプチド性蛍光イメージングツール	東京医歯大生材研 野村 渉
10:55 ~ 11:00		総括	東京医歯大生材研 野村 渉

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S44

「生活の質」改善促進を基盤とする糖尿病の新規治療戦略の開発動向

Novel Therapeutic Strategies with Improved Quality of Life in Type 2 Diabetes

オーガナイザー：恒枝 宏史, 宮本 理人

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	富山大院薬 恒枝 宏史
9:05 ~ 9:25	S44-1	睡眠と糖代謝の連係調節における視床下部オレキシンの役割	富山大院薬 恒枝 宏史
9:25 ~ 9:50	S44-2	消化管ホルモンによる糖代謝と摂食調節	自治医大医 出崎 克也
9:50 ~ 10:15	S44-3	腸内細菌叢を介した糖代謝制御	富山大院医 藤坂 志帆
10:15 ~ 10:40	S44-4	肝臓-骨格筋連関が形成する糖尿病の病態	金沢大院医 篁 俊成
10:40 ~ 11:00	S44-5	運動療法の新たなメカニズムとしての中枢-末梢連関の意義	徳島大院薬 宮本 理人

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S45

科学捜査の最前線 ―犯罪立証に資する法科学研究の現状と展開―

Cutting-edge Science and Technology of Forensic Criminal Investigation and Identification

オーガナイザー：瀬戸 康雄, 井上 博之

9:00 ~ 9:10	S45-1	法科学と科学捜査	科警研 井上 博之
9:10 ~ 9:30	S45-2	薬物問題の現状と薬物鑑定	関東麻取 阿久津 守
9:30 ~ 9:50	S45-3	新規乱用薬物の代謝研究	科警研 金森 達之
9:50 ~ 10:10	S45-4	法科学分野における毛髪中の薬物鑑定	大阪府警・科捜研 志摩 典明
10:10 ~ 10:30	S45-5	化学テロ対処における分析	科警研 瀬戸 康雄

10:30 ~ 10:50	S45-6	DNA 型検査による個人識別	石川県警・科捜研 北村 雅史
10:50 ~ 11:00		総括	科警研 瀬戸 康雄

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S46

微生物との飽くなき戦いと共存・有効活用による新たな創薬戦略  
Endless Fight against Microbes and Effective Utilization of Microbes

オーガナイザー：吉岡 靖雄, 國澤 純

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	阪大微研/一財) 阪大微研/阪大院薬/阪大 MEI 吉岡 靖雄
9:05 ~ 9:20	S46-1	感染症ワクチンの創成に資する創薬基盤技術	阪大微研/一財) 阪大微研/阪大院薬/阪大 MEI 吉岡 靖雄
9:20 ~ 9:45	S46-2	腸内細菌とインフルエンザ	東大医科研 一戸 猛志
9:45 ~ 10:10	S46-3	多剤耐性菌の脅威と新たな創薬戦略	阪大産研/阪大院薬 西野 邦彦
10:10 ~ 10:35	S46-4	腸内細菌叢改善のための IgA 抗体医薬	東大分生研 新藏 礼子
10:35 ~ 10:55	S46-5	微生物の排除と共生を司る腸管免疫システムの理解と応用	医薬健栄研/阪大医・歯・薬/神戸大医/東大医科研 國澤 純
10:55 ~ 11:00		総括	医薬健栄研/阪大医・歯・薬/神戸大医/東大医科研 國澤 純

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00 L会場 ホテル金沢 4F エメラルドB

一般シンポジウム S47

バイオ医薬品を、みる・よむ・つくる  
Observe, Read, and Create Biopharmaceuticals

オーガナイザー：加藤 晃一, 石井 明子

9:00 ~ 9:02		オーガナイザー挨拶	名市大院薬/岡崎統合バイオ分子研 加藤 晃一
9:02 ~ 9:25	S47-1	抗体 Fc の高次構造・機能における糖鎖の役割	国立衛研 木吉 真人
9:25 ~ 9:48	S47-2	投与時までの安定性を考慮したバイオ医薬品の品質評価	武田薬品工業 鳥巢 哲生
9:48 ~ 10:11	S47-3	抗体医薬の作動メカニズムの構造基盤	岡崎統合バイオ分子研 谷中 冴子

10:11 ~ 10:34	S47-4	リード抗体の合理的選抜に向けた designability 指標	アステラス製薬 白井 宏樹
10:34 ~ 10:57	S47-5	抗体部位特異的修飾技術による新しい抗体医薬品の創製	鹿児島大院理工 伊東 祐二
10:57 ~ 11:00		総括	国立衛研 石井 明子

3月28日(水) 9:00 ~ 11:00      O会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S48

日本学術会議薬学委員会医療系薬学分科会企画「社会に貢献する医療系薬学研究の推進」

The Science Council of Japan organized Symposium: "Promotion of social contributions of Research on Clinical Pharmacy and Pharmaceutical Sciences"

オーガナイザー：望月 眞弓

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	日本学術会議／慶應大 望月 眞弓
9:05 ~ 9:25	S48-1	学術会議の報告の概要	日本学術会議／京大薬 高倉 喜信
9:25 ~ 9:37	S48-2	医療系薬学研究の発展における日本薬学会の役割	日本学術会議／薬学会／静岡県大薬 奥 直人
9:37 ~ 9:49	S48-3	医療系薬学研究の推進に向けて：日本医療薬学会の取り組み	医療薬学会／長崎大病院 佐々木 均
9:49 ~ 10:01	S48-4	日本薬理学会の立場から	日本学術会議／薬理学会／和歌山県大 赤池 昭紀
10:01 ~ 10:13	S48-5	日本薬剤学会の立場から	薬剤学会／熊本大薬 今井 輝子
10:13 ~ 10:25	S48-6	日本薬物動態学会の立場から	動態学会／昭和薬大 山崎 浩史
10:25 ~ 10:37	S48-7	日本の創薬研究の展望	医薬基盤研 近藤 裕郷
10:37 ~ 10:55		総合討論	
10:55 ~ 11:00		総括・閉会挨拶	日本学術会議 平井 みどり

---

3月28日(水) 9:00～11:00 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S49  
プリオンとプリオン様タンパク質  
Prion and Prion-like Protein

オーガナイザー：佐野 和憲, 細川 雅人

---

9:00～9:02

趣旨説明

東京都医学研 細川 雅人

9:02～9:22

S49-1

バキュロウイルス-昆虫細胞発現組換え PrP を用いた試験管内変換系の構築に基づくプリオン変換・生成機構の解明

宮崎大医 新 竜一郎

9:22～9:42

S49-2

プリオン感染における自然免疫機構の役割

長崎大医 石橋 大輔

9:42～10:02

S49-3

$\alpha$ -シヌクレインのプリオン様のシード依存的凝集反応

福岡大薬 佐野 和憲

10:02～10:22

S49-4

$\alpha$ シヌクレインのプリオン様伝播能

東京都医学研 鈴掛 雅美

10:22～10:42

S49-5

運動ニューロン疾患 ALS におけるミスフォールドタンパク質のプリオン様特性：現状と今後の展望

慶應大理工 徳田 栄一

10:42～11:00

S49-6

タウのプリオン様伝播モデル

東京都医学研 細川 雅人

---

3月28日(水) 9:00～11:00 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S50  
骨粗鬆症研究と治療の未来  
The Future of Osteoporosis Research and Treatment

オーガナイザー：檜井 栄一, 荒井 國三

---

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

9:05～9:23

S50-1

サーチュインによる骨代謝制御

熊本大生命科学 吉澤 達也

9:23～9:41

S50-2

骨吸収と骨形成のカップリングにおける RANKL の役割

東大病院薬 本間 雅

9:41～9:59

S50-3

転写調節因子と骨代謝

金沢大院医薬保 檜井 栄一

9:59～10:17

S50-4

骨芽細胞分化を標的とした新規骨粗鬆症治療薬の開発

京都薬品工業 北尾 達哉

10:17～10:35

S50-5

骨粗鬆症の薬物治療における骨代謝マーカーの測定意義

北陸大薬 三浦 雅一

10:35 ~ 10:53	S50-6	FRAX を用いた新たな骨粗鬆症スクリーニング法の開発	金沢大院医薬保 山本 憲男
10:53 ~ 11:00		総括	

3月28日(水) 13:10 ~ 15:10 A会場 石川県立音楽堂 2F コンサートホール

一般シンポジウム S51

最適処方へ導くアカデミック・ディテリング～基礎薬学とエビデンス活用による処方支援～

Academic Detailing Leading to Optimal Prescription ~Supporting Prescription with Basic Pharmaceutical Sciences and Evidence~

オーガナイザー：小茂田 昌代, 山本 美智子

13:10 ~ 13:15		オーガナイザー挨拶	東京理大薬 小茂田 昌代
13:15 ~ 13:30	S51-1	最適な薬物治療に向けたアカデミック・ディテリングの意義と役割	昭和薬大 山本 美智子
13:30 ~ 13:45	S51-2	薬剤師によるアカデミック・ディテリングへの期待	順天堂大医 齊藤 光江
13:45 ~ 14:00	S51-3	アカデミック・ディテリングの実践例～基礎薬学とエビデンスに基づく処方支援～	辻仲病院柏の葉薬 佐藤 将嗣
14:00 ~ 14:15	S51-4	メディカル・サイエンス・リエゾンとは	田辺三菱製薬 佐々木 実
14:15 ~ 14:30	S51-5	企業から見たアカデミック・ディテラーへの期待	第一三共 樽野 弘之
14:30 ~ 14:45	S51-6	化学構造式から見たアカデミック・ディテリング	東京理大薬 和田 猛
14:45 ~ 15:00	S51-7	日本版アカデミック・ディテラー養成プログラムとは	東京理大薬 小茂田 昌代
15:00 ~ 15:10		総括	昭和薬大 山本 美智子

3月28日(水) 13:10 ~ 15:10 B会場 石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール

一般シンポジウム S52

事例で考える臨床製剤開発のためのPDCA サイクル

PDCA Cycle for the Development of Clinical Formulation Thinking in Actual Example

オーガナイザー：花輪 剛久, 百 賢二

13:10 ~ 13:15		オーガナイザー挨拶	東京理大薬 花輪 剛久
13:15 ~ 13:35	S52-1	臨床調製製剤の現状と課題	山梨大病院薬 河田 圭司

13:35 ~ 13:55	S52-2	医療ニーズに基づく新規臨床製剤の開発	東京理大薬	河野 弥生
13:55 ~ 14:15	S52-3	湿潤関連皮膚障害への適応を目指した透湿性保護軟膏の開発	静岡県大薬	宮崎 靖則
14:15 ~ 14:35	S52-4	大学における臨床製剤設計の事例とそのニーズへの対応	星薬大	米持 悦生
14:35 ~ 14:55	S52-5	臨床製剤の市販化を目指した橋渡し研究—臨床製剤データベースの構築と有用性評価—	帝京平成大薬	百 賢二
14:55 ~ 15:10		総括	帝京平成大薬	百 賢二

3月28日(水) 13:10 ~ 15:10 C会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S53

次世代創薬に向けた感染症とがんの横断的基礎研究の進展

～ヒトがん関連病原体に対する最先端研究を先導する薬学研究者～

Progress of Comprehensive Research on Infectious Diseases and Cancer for Next-Generation Drug Discovery

～Latest Researches on Human Cancer-Related Pathogens Powered by Pharmaceutical Scientists～

オーガナイザー：野口 耕司, 藤室 雅弘

13:10 ~ 13:15		オーガナイザー挨拶	慶應大薬	野口 耕司
13:15 ~ 13:30	S53-1	EBVのウイルスゲノム複製を標的とした分子標的研究	慶應大薬	野口 耕司
13:30 ~ 13:45	S53-2	カポジ肉腫関連ヘルペスウイルスの複製機構と創薬研究	京都薬大	渡部 匡史
13:45 ~ 14:05	S53-3	APOBEC変異導入を介したヒトパピローマウイルス発癌機構	国立感染研	終元 巖
14:05 ~ 14:25	S53-4	ヘリコバクター・ピロリの発がん活性を制御する宿主細胞機構	東大院医	紙谷 尚子
14:25 ~ 14:45	S53-5	B型肝炎ウイルス培養系の構築から創薬研究へ	国立感染研	渡土 幸一
14:45 ~ 15:05	S53-6	HCV侵入過程の基礎研究から感染防御・予防・治療の応用研究へ	国立感染研	深澤 征義
15:05 ~ 15:10		総括	京都薬大	藤室 雅弘

---

3月28日(水) 13:10～15:10 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S54

分子のレジデンスを考えるー新しい機能分子設計の鍵としてー

Molecular Residence: A Key Concept for Designing Compounds of a Desired Function

オーガナイザー：周東 智, 林 良雄

---

13:10～13:25

シンポジウム主旨：機能分子とレジデンス

北大院薬 周東 智

13:25～13:50

S54-1

In situ ナノ空間制御法を用いた機能性分子合成用金属ナノ粒子触媒の創製

阪大院薬 有澤 光弘

13:50～14:15

S54-2

RNA デザインによるレジデンス制御

名大院理 阿部 洋

14:15～14:40

S54-3

レジデンスを考慮した構造情報と情報科学アプローチによる構造機能相関解析

産総研創薬プロ研 広川 貴次

14:40～15:05

S54-4

抗体 Fc 部結合ペプチドの構造活性相関研究

東京薬大薬 林 良雄

15:05～15:10

総括

北大院薬 周東 智

---

3月28日(水) 13:10～15:10 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S55

新規天然物探索研究「MONOTORI」の新潮流

New Trend of "MONOTORI" for Searching Novel Natural Products

オーガナイザー：供田 洋, 荒井 雅吉

---

13:10～13:15

趣旨説明

阪大院薬 荒井 雅吉

13:15～13:43

S55-1

メタゲノムマイニングによる海綿由来新規天然物の探索

北大院薬 脇本 敏幸

13:43～14:11

S55-2

複合培養、微生物コミュニケーションを利用した天然物探索法

東大院農 尾仲 宏康

14:11～14:39

S55-3

創薬資源としての海洋生物資源の魅力

オービーバイオ 金本 昭彦

14:39～15:07

S55-4

MONOTORI の魅力と期待

日本医療研究開発機構 藤江 昭彦

15:07～15:10

総括

北里大院薬 供田 洋



---

3月28日(水) 13:10～15:10 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンドB

一般シンポジウム S56

いわゆる「健康食品」について薬剤師が知っておくべきこと  
What Pharmacists Should Know about So-called “Health Foods”

オーガナイザー：畝山 智香子

---

13:10～13:15

オーガナイザー趣旨説明

国立衛研・安全情報 畝山 智香子

13:15～13:42

S56-1

健康食品に関する現状と医薬品との相互作用、有害事象事例

国立衛研・医薬安全 斎藤 嘉朗

13:42～14:10

S56-2

「健康食品」の安全性・有効性情報による情報提供と最新の話題

国立栄養研 千葉 剛

14:10～14:37

S56-3

「健康食品」の広告の問題点

帝京平成大薬 白神 誠

14:37～15:05

S56-4

海外のいわゆる「健康食品」に関する状況について

国立衛研・安全情報 登田 美桜

15:05～15:10

総括

---

3月28日(水) 13:10～15:10 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S57

神経・精神疾患の病態解明・治療戦略のブレイクスルーを目指した脳・神経科学基礎研究の最前線  
Frontier of Neuroscience Research toward Breakthrough in Therapeutic Strategy for Neural and Psychiatric Disorders

オーガナイザー：福地 守, 田淵 明子

---

13:10～13:13

オーガナイザー挨拶

高崎健康福祉大薬 福地 守

13:13～13:36

S57-1

生物発光を利用したBDNF遺伝子発現変化の可視化および創薬への応用

高崎健康福祉大薬 福地 守

13:36～13:59

S57-2

神経活動依存的転写因子Npas4による脳機能制御の分子機構

名大病院薬 山田 清文

13:59～14:22

S57-3

記憶保存細胞の選択における転写調節因子CREBの役割

東京理大理工 佐野 良威

14:22～14:45

S57-4

転写因子BMAL1による記憶想起のサーカディアン制御

東京農大生命科学 喜田 聡

14:45～15:08

S57-5

脳神経系におけるSRF転写コファクターMKLの役割：創薬標的としての可能性を探る

富山大院薬 田淵 明子

15:08～15:10

総括

富山大院薬 田淵 明子

---

3月28日(水) 13:10～15:10 L会場 ホテル金沢 4F エメラルドB

一般シンポジウム S58

薬学における生命指向型化学(光を最大限利活用した最先端ケミカルバイオロジー研究)

Life-oriented Chemistry in Pharmaceutical Sciences

オーガナイザー: 川口 充康, 谷口 敦彦

---

13:10～13:15

オーガナイザー挨拶

名市大院薬 川口 充康

13:15～13:32

S58-1

ENPP1 蛍光プローブおよび阻害剤の創製と生細胞系への適用

名市大院薬 川口 充康

13:32～13:54

S58-2

可視光でアンケーシング可能なキノリニウム型ケージド神経伝達物質の創製と応用

静岡大院総合 鳴海 哲夫

13:54～14:16

S58-3

蛍光標識ペプチドツールで見る膜タンパク質の自己会合挙動

京大院薬 矢野 義明

14:16～14:38

S58-4

アルツハイマー病モデルマウスにおけるA $\beta$  アミロイドに対するin vivo 光酸化反応

東大院薬 堀 由起子

14:38～15:00

S58-5

新規消光団の創製から拓くイメージングプローブの開発

東大院薬 花岡 健二郎

15:00～15:10

総括

東薬大薬 谷口 敦彦

---

3月28日(水) 13:10～15:10 O会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S59

ナノDDS製剤の特性解析とその分析評価技術

Characterization and Analytical Techniques for Nano-DDS Formulations

オーガナイザー: 石原 比呂之, 加藤 くみ子

---

13:10～13:15

シンポジウム主旨説明

エーザイ 石原 比呂之

13:15～13:40

S59-1

細胞内における動態制御・崩壊を考慮した脂質様材料の開発とその物性および機能評価

千葉大院薬 秋田 英万

13:40～14:05

S59-2

ナノ粒子に対する動的光散乱法(DLS)による粒子径測定の見直し

SSCI研 芦澤 一英

14:05～14:30

S59-3

リポソーム製剤の研究開発における薬物放出評価法

エーザイ 山本 栄一

14:30～14:55

S59-4

リポソーム製剤の薬効における薬物放出性の影響

静岡県大薬 浅井 知浩

14:55～15:10

S59-5

ナノDDS製剤の分析評価技術, 総括

国立衛研 加藤 くみ子

3月28日(水) 13:10～15:10 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

一般シンポジウム S60

人工 RNA による生体機能制御への挑戦

Control of Biological Systems by Synthetic Ribonucleic Acids

オーガナイザー：星野 真一, 秋光 信佳

---

13:10～13:30	S60-1	人工 RNA の開発素材としての長鎖非コード RNA	東大 ISC	秋光 信佳
13:30～13:50	S60-2	臨床応用を目的とした人工 RNA 安定化技術の開発	名市大院薬	星野 真一
13:50～14:10	S60-3	人工 RNA システムによる細胞の識別と運命の制御	京都大 iPS 研	齊藤 博英
14:10～14:30	S60-4	人工 RNA ゲノムを用いたダーウィン進化の試験管内再構成と制御	阪大院情報	市橋 伯一
14:30～14:50	S60-5	RNA 機能制御に向けた人工核酸の創製	阪大院薬	小比賀 聡
14:50～15:10	S60-6	環境応答性脂質様材料を基盤とする外来 mRNA 導入技術の設計と開発	千葉大院薬	田中 浩揮

---

3月28日(水) 13:10～15:10 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S61

第13回若手が拓く新しい薬剤学～難治性疾患の病態・治療・診断研究の最前線

Frontiers in Pathology, Treatment, and Diagnosis Research of Intractable Diseases

オーガナイザー：松永 直哉, 岩尾 康範

---

13:10～13:11		オーガナイザー挨拶	九大院薬	松永 直哉
13:11～13:30	S61-1	質量分析によるステロイドホルモンの可視化	慶應大医	杉浦 悠毅
13:30～13:49	S61-2	敗血症治療に向けた多官能性ポリマーナノ粒子の開発	静岡県大薬	小出 裕之
13:49～14:08	S61-3	薬剤耐性てんかんの克服に向けた血液脳関門薬物・内因性化合物輸送機構解明	富山大院薬	赤沼 伸乙
14:08～14:27	S61-4	難治性肝炎をターゲットにする抗酸化ナノ DDS 戦略の構築	熊本大院薬	前田 仁志
14:27～14:46	S61-5	筋組織恒常性維持を目指した TRPC-Nox 機能連関を標的とする創薬研究	生理研	富田 拓郎
14:46～15:05	S61-6	神経障害性疼痛の概日リズム制御機構を基盤とした病態解明と創薬への応用	九大院薬	楠瀬 直喜
15:05～15:10		総括(時間調整)	静岡県大薬	岩尾 康範

---

---

3月28日(水) 15:20～17:20 A会場 石川県立音楽堂 2F コンサートホール

一般シンポジウム S62

ポスト超高齢社会時代の中で薬学エビデンスを生かす

Making the Best Use of Pharmacological Evidence in the Post Super-aging Era

オーガナイザー：宮内 洋一，小河 邦雄

---

15:20～15:25

オーガナイザー挨拶

アステラス製薬 宮内 洋一

15:25～15:55

S62-1

エビデンスに基づく薬学教育のこれから—AI時代を前にして—

慶應大薬 望月 眞弓

15:55～16:25

S62-2

超高齢社会における高齢者治療の標準化—HTA ベースで考える

立命館大生命科学 下妻 晃二郎

16:25～16:55

S62-3

正しい治療法、薬剤情報へ導く—医療現場・地域医療活動における薬剤師の役割

金沢大院医薬保健 荒井 國三

16:55～17:20

パネルディスカッション

---

3月28日(水) 15:20～17:20 B会場 石川県立音楽堂 2F 邦楽ホール

一般シンポジウム S63

外国人にもやさしい病院・薬局づくり

How We Prepare to Be an International-friendly Hospital and Pharmacy

オーガナイザー：吉山 友二，山崎 敏誉

---

15:20～15:30

S63-1

病院・薬局と外国人患者のコミュニケーション

北里大薬 吉山 友二

15:30～16:10

S63-2

外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) の最前線

多摩大 真野 俊樹

16:10～16:40

S63-3

日本における医療国際化の流れ～国際医療研究センターの取り組み～

国際医療研セ国際診療部 堀 成美

16:40～17:10

S63-4

外国人患者受け入れに向けた薬剤部の取り組み

国際医療研セ薬剤部 坂本 治彦

17:10～17:20

総合討論

---

3月28日(水) 15:20～17:20 C会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳西

一般シンポジウム S64

抗ウイルス感染症のフロンティア 一次世代創薬に向けたウイルスベクター開発とペプチド科学—

Frontiers of Research on Anti-Viral Infectious Diseases —Development of Virus Vectors and Peptide Science toward Next-Generation Drug Discovery

オーガナイザー：吉田 栄人，鳴海 哲夫

---

15:20～15:25

オーガナイザー挨拶

静岡大院総合科学技術 鳴海 哲夫

15:25 ~ 15:47	S64-1	AAV ベクターと免疫反応	自治医大分子病態治療研セ	水上 浩明
15:47 ~ 16:09	S64-2	がんを標的破壊する武装化ワクシニアウイルスベクターの開発	鳥取大院医	中村 貴史
16:09 ~ 16:31	S64-3	ウイルスベクターを基盤としたマラリアワクチンの開発	金沢大院医薬保	伊従 光洋
16:31 ~ 16:53	S64-4	ペプチド自己集合による合成ウイルスキャプシドの創製	鳥取大院工	松浦 和則
16:53 ~ 17:15	S64-5	リポペプチド：エイズウイルス制御の新しい免疫標的分子	京大ウイルス・再生科学研	森田 大輔
17:15 ~ 17:20		総括	金沢大院医薬保	吉田 栄人

3月28日(水) 15:20 ~ 17:20 D会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳中

一般シンポジウム S65

化学修飾の制御と創薬

Regulation of Chemical Modifications and Drug Development

オーガナイザー：伊藤 昭博, 梅原 崇史

15:20 ~ 15:22		オーガナイザー挨拶	東京薬大生命	伊藤 昭博
15:22 ~ 15:45	S65-1	SIRT2 の二重特異性脱アシル化酵素活性の調節機構	東京薬大生命	伊藤 昭博
15:45 ~ 16:08	S65-2	一酸化窒素による DNA メチル化システム制御を調節する化合物の薬理学的研究	岡山大院医歯薬	上原 孝
16:08 ~ 16:31	S65-3	RNA 脱メチル化酵素 ALKBH3 を分子標的とする癌治療創薬	阪大院薬	辻川 和丈
16:31 ~ 16:54	S65-4	造血器腫瘍に対するエピジェネティック創薬	自治医大分子病態治療研セ	古川 雄祐
16:54 ~ 17:17	S65-5	セレブロンモジュレーターによるユビキチンリガーゼ制御工学	東京医大	伊藤 拓水
17:17 ~ 17:20		総括	理化学研	梅原 崇史

3月28日(水) 15:20～17:20 E会場 ANAクラウンプラザホテル金沢 3F 鳳東

一般シンポジウム S66  
生理活性ガス研究の最前線  
The Next Frontiers in Research of Bioactive Gases

オーガナイザー：異島 優, 田口 和明

---

15:20～15:25	オーガナイザー挨拶	徳島大院薬 異島 優
15:25～15:47 S66-1	活性イオウによるミトコンドリア品質管理	岡崎生理研統合バイオ 西村 明幸
15:47～16:09 S66-2	高分子キャリアを用いた硫化水素の DDS 開発と酸化ストレス疾患治療への応用	京都薬大 勝見 英正
16:09～16:31 S66-3	生理活性ガス運搬体としてのヒト血清アルブミン	徳島大院薬 異島 優
16:31～16:53 S66-4	生体内 CO の選択的除去による生理機能探索	同志社大理工 北岸 宏亮
16:53～17:15 S66-5	ヘモグロビンを基盤とした一酸化炭素デリバリーシステムの構築と難治性疾患への応用	崇城大薬 田口 和明
17:15～17:20	総括	崇城大薬 田口 和明

---

3月28日(水) 15:20～17:20 I会場 ホテル金沢 2F ダイヤモンド B

一般シンポジウム S67  
レドックストキシコロジーの最前線：活性分子種が制御する細胞死  
Frontier in Redox Toxicology: Regulation of Cell Death by Reactive Species

オーガナイザー：新開 泰弘, 平田 祐介

---

15:20～15:25	オーガナイザー挨拶	筑波大医 新開 泰弘
15:25～15:50 S67-1	トランス脂肪酸の活性酸素種を介した毒性発現機構	東北大院薬 平田 祐介
15:50～16:15 S67-2	活性酸化脂質分子を介した新規細胞死の分子メカニズム	北里大院薬 松岡 正城
16:15～16:25	休憩	
16:25～16:50 S67-3	カドミウムの毒性を制御する活性イオウ分子	筑波大医 新開 泰弘
16:50～17:15 S67-4	メチル水銀による心毒性と活性イオウ分子種による制御	生理研 西村 明幸
17:15～17:20	総括	東北大院薬 平田 祐介

3月28日(水) 15:20～17:20 K会場 ホテル金沢 4F エメラルドA

一般シンポジウム S68

オルガネラ研究の最前線 ―細胞応答を司るオルガネラ・ゾーンの発見と創薬への展開―

Frontiers in Organelle Research: Identification and Regulation of Organelle Zones That Elicit Cellular Responses

オーガナイザー：齊藤 達哉, 新井 洋由

15:20～15:22

オーガナイザー挨拶

徳島大酵素研 齊藤 達哉

15:22～15:49

S68-1

ゴルジ体のストレス応答ゾーンの解析

東京医歯大難治研 清水 重臣

15:49～16:11

S68-2

生体防御応答に関わるオルガネラ・ゾーンの理解と制御

徳島大酵素研 齊藤 達哉

16:11～16:33

S68-3

タンパク質の品質管理を担う小胞体内オルガネラ・ゾーン

京大院理 岡田 徹也

16:33～16:55

S68-4

小胞体 - ゴルジ体間セラミド輸送を司る CERT の解析とその阻害剤開発

国立感染研 花田 賢太郎

16:55～17:17

S68-5

自然免疫受容体 STING 活性化におけるゴルジ体膜ゾーンの役割

東大院薬/科学技術振興機構 新井 洋由

17:17～17:20

総括

東大院薬/科学技術振興機構 新井 洋由

3月28日(水) 15:20～17:20 L会場 ホテル金沢 4F エメラルドB

一般シンポジウム S69

機能性材料としてのスイゼンジノリおよびサクランの魅力

Fascination of Cyanobacterium Aphanothece Sacrum and Sacran as Functional Materials

オーガナイザー：有馬 英俊, 金子 達雄

15:20～15:30

オーガナイザー挨拶

熊本大院薬 有馬 英俊

15:30～15:50

S69-1

種々の刺激を受けたサクラン凝集体からの光の倍音の観測

北陸先端大院 水谷 五郎

15:50～16:10

S69-2

ラン藻由来巨大多糖の導く工業・医療材料への展望

北陸先端大院 岡島 麻衣子

16:10～16:30

S69-3

サクランの皮膚保護作用とスキンケアへの応用

東京工大 正木 仁

16:30～16:50

S69-4

スイゼンジノリ投与による1型糖尿病マウス白内障の抑制効果

東海大院生物科学 須川 日加里

16:50～16:10

S69-5

サクランの経皮・経口投与製剤への有効利用

熊本大院薬 有馬 英俊

17:10～17:20

総括

北陸先端大院 金子 達雄

---

3月28日(水) 15:20～17:20 O会場 金沢市アートホール 6F ホール

一般シンポジウム S70

若手が取り組む新規糖尿病治療・予防法の開発を目指した研究戦略

Development of a Novel Method for the Treatment and Prevention of Diabetes Mellitus

オーガナイザー：清水 かほり, 鬼木 健太郎

---

15:20～15:25

趣旨説明

大阪大谷大薬 清水 かほり

15:25～15:50

S70-1

膵β細胞量増加を目指した新規糖尿病治療創薬標的としての膵β細胞脂質代謝制御

静岡県大薬 金子 雪子

15:50～16:15

S70-2

膵島ミトコンドリアを標的とした分子送達技術の開発および糖尿病治療への展開

北大院薬 山田 勇磨

16:15～16:40

S70-3

非アルコール性脂肪性肝疾患発症における高血糖病態の影響とHMGB1の関与

神戸学院大薬 原田 慎一

16:40～17:00

S70-4

糖尿病治療・予防を目指した改良型アデノウイルスベクターによる遺伝子と食品に関する検討

大阪大谷大薬 清水 かほり

17:00～17:20

S70-5

臨床薬理遺伝学に基づくDsbA-Lと肥満関連疾患予防に関する多角的検討

熊本大院薬 鬼木 健太郎

---

3月28日(水) 15:20～17:20 S会場 大原学園金沢校 6F 教室 A/B/C

一般シンポジウム S71

領域別専門薬剤師によるclinical questionの解決手段と、薬物療法のエビデンス創出に向けて

Strategies to Solve Clinical Question Toward Development of Pharmacotherapeutic Evidences Promoted by Certified Pharmacist in Several Areas

オーガナイザー：尾田 一貴, 榎屋 友幸

---

15:20～15:44

S71-1

がん分子標的治療による副作用の分子メカニズムの解明と克服法の確立に向けた病院薬剤師の挑戦

神戸大病院薬 山本 和宏

15:44～16:08

S71-2

造血幹細胞移植後のタクロリムス投与経路変更時における血中濃度変動要因の解明と至適換算比の検討

九大病院薬 末次 王卓

16:08～16:32

S71-3

テイコプラニンの適正な負荷投与量の確立に向けた感染症薬剤師の取り組み

兵庫医大病院感染制御部 植田 貴史

16:32～16:56

S71-4

静注用脂肪乳剤を用いた解毒療法の確立に向けた臨床薬剤師の取り組み

三重大病院薬 榎屋 友幸

16:56～17:20

S71-5

持続血液透析施行患者における母集団薬物動態解析を活用した薬物投与量個別化の確立に向けて

熊本大病院薬 尾田 一貴



---

3月26日(月) 9:00～11:00 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

大学院生シンポジウム GS01

多角的視点から膜タンパク質機能とその創薬への応用を探究する

Exploring Membrane Protein Functions and These Application to Drug Discovery from a Multilateral Perspective

オーガナイザー：入江 雅彦, 石田 裕丈

---

9:00～9:03

オーガナイザー挨拶

東邦大薬 入江 雅彦

9:03～9:27

GS01-1

炎症性T細胞におけるtwo-pore型カリウムチャンネルK<sub>2p5.1</sub>の役割とpre-mRNAスプライシング阻害剤によるその発現・活性制御

京都大薬 遠藤 京子

9:27～9:45

GS01-2

ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた新規薬効および毒性評価法の構築へのセルモーションイメージングの応用

静岡県大薬 鈴木 結衣

9:45～10:09

GS01-3

心房細動薬物療法への応用を目指した肺静脈心筋自発活動発生機序の解明

東邦大薬 入江 雅彦

10:09～10:33

GS01-4

気管支平滑筋におけるBK<sub>Ca</sub>チャンネル修飾サブユニットγ1の生理機能

名市大院薬 野田 さゆり

10:33～10:57

GS01-5

強迫性障害モデル動物の作成と治療ターゲット探索

京大院薬 浅岡 希美

10:57～11:00

総括

静岡県大院薬 石田 裕丈

---

3月26日(月) 15:20～17:20 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

大学院生シンポジウム GS02

ポストゲノム時代の創薬を目指して～タンパク質にできること・タンパク質ならでできること～

Post-genomic Research Contributing to Drug Development～How to Analyze and Utilize Proteins～

オーガナイザー：古屋 貴人, 黒田 広樹

---

15:20～15:25

オーガナイザー挨拶

東北大院薬 黒田 広樹

15:25～15:40

GS02-1

神経障害性疼痛に随伴する皮膚血流障害の改善による新規治療法の確立

静岡県大院薬 石田 裕丈

15:40～15:55

GS02-2

アシルスルホンアミド型光反応基によるラベルタンパク質解析の効率化

富山大院薬 林 龍二

15:55～16:10

GS02-3

次世代型網羅的定量プロテオミクスと内因性タンパク質動態解析への応用：血液脳関門透過型肝可溶性タンパク質の探索

東北大院薬 佐藤 和貴

16:10～16:25

GS02-4

ポリスルフィド運搬体としてのヒト血清アルブミン

徳島大院薬 池田 真由美

16:25～16:30

休憩

16:30 ~ 16:45	GS02-5	アルブミン内包リポソームの設計と医薬への展開	崇城大薬	岡本 侑子
16:45 ~ 17:00	GS02-6	アルギニンペプチド修飾型エクソソームを基盤とした細胞内薬物送達技術の開発	大阪府大院理	野口 公輔
17:00 ~ 17:15	GS02-7	エンドソーム不安定化ペプチドを用いた細胞内への機能性タンパク質の導入	京大化研	秋柴 美沙穂
17:15 ~ 17:20		総括	東京薬大院薬	古屋 貴人

3月28日(水) 15:20 ~ 17:20 R会場 大原学園金沢校 5F 教室 A/B

大学院生シンポジウム GS03

医療のさらなる安心・安全を志向する若手研究者のイノベティブチャレンジ

The Innovative Challenge of Young Researchers Who Promote Further Safe and Reliable Medical Treatment

オーガナイザー：松林 健太, 住吉 佑介

15:20 ~ 15:25		オーガナイザー挨拶	岡山大院薬	住吉 佑介
15:25 ~ 15:40	GS03-1	抗がん剤投与による不安症状発症の病態機序解明 —セロトニン神経系の関与—	岡山大院薬	中村 優花
15:40 ~ 15:55	GS03-2	抗がん剤誘発末梢神経障害に及ぼすレニン・アンジオテンシン系阻害薬の影響	松山大薬	内田 真美
15:55 ~ 16:10	GS03-3	ヒト膀胱がん細胞におけるリポソーム封入ゾレドロン酸の細胞増殖抑制効果	九大院薬	松林 健太
16:10 ~ 16:25	GS03-4	ドラッグリポジショニング手法を用いた心肺蘇生後脳症治療薬の探索	徳島大院医歯薬	新村 貴博
16:25 ~ 16:40	GS03-5	幼少期ストレスは成熟後の痛みを増悪させる	神戸学院大薬	今西 朝美
16:40 ~ 16:55	GS03-6	新規アルツハイマー病治療薬 SAK3 臨床開発のための薬効及び薬物動態試験	東北大院薬	佐藤 恵太
16:55 ~ 17:10	GS03-7	時計遺伝子 <i>Per2</i> の発現周期やマウス行動周期に対する遠志の影響について	早稲田大先進理工	原口 敦嗣
17:10 ~ 17:20		総括	九大院薬	松林 健太